

学年	3	科目 分類	総合英語A	講義	H25前期	学習教育目 標	担当	M, S 勝呂 謙 E 廣田 友子 D 藤井 教馬 C 成田 智子
学科(1年は クラス)	全学科		General English A	必修	2単位	4		M, S SUGURO, Yuzuru E HIROTA, Tomoko D FUJII, Kazuma C NARITA, Tomoko
概 要	<p>中学1年生から高専2年生までの既習事項を土台に発展的リーディング力を養うことを主目的とし、他の3技能の活動も取り入れ、総合的な英語運用能力の養成を行う。授業では、教科書の読解を中心に、音声教材や多読、多聴教材を適宜、状況に応じて使っていく。授業中は、インプットを確保するために音読や筆写を豊富に行い、なるべく多くの英語を読み聞くことを心がけ、自分や身近なことについて話したり書いたりする練習もしていく。また、英語の相互使用を確保し、学びを深めるために協同学習（グループ学習）も適宜取り入れていく。</p>							
科目目標 (到達目標)	<p>後期の総合英語Bと1年間を通して、英検準2級程度の英語力を身につけることを目標とする。また、英語学習の必要性を感じ、自ら学習していく姿勢とともに、高専生としてのあるべき学習姿勢も身につける。</p>							
教科書 器材等	<p>Alice Gordenker / John Rucynski著『Surpring Japan!』(松柏社)、Sandra Heyer著『More True Stories』(Pearson Longman)、Atsushi Mizumoto / Mark D. Stafford著『Successful Keys to the TOEIC TEST』(Pearson Longman)、『Grammar Master』(Z会)、英和辞典</p>							
評価の基準と 方法	<p>定期試験及び臨時テスト、小テスト80%、平常点(授業態度、学習意欲、出席状況、忘れ物、TOEICなどの外部試験等)20% 6割以上の修得で合格とする。</p>							
関連科目	総合英語B							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回	×	ガイダンス、Chapter 1 和菓子vs洋菓子						
第2回		Chapter 1 和菓子vs洋菓子						
第3回		Chapter 2 ワイプ						
第4回		Chapter 2 ワイプ、TOEIC演習Unit 1						
第5回		Chapter 3 ホワイトデー						
第6回		Chapter 3 ホワイトデー、TOEIC演習Unit 1						
第7回		Chapter 4 コインの穴						
第8回		Chapter 4 コインの穴、TOEIC演習Unit 2						
第9回		Chapter 5 遠足						
第10回		Chapter 5 遠足、TOEIC演習Unit 2						
第11回		Chapter 6 マンホールの蓋						
第12回		Chapter 6 マンホールの蓋、TOEIC演習Unit 3						
第13回		Chapter 7 耳掻き						
第14回		Chapter 7 耳掻き、TOEIC演習Unit 3						
第15回		Chapter 8 音読、復習						
第16回		× 前期中間試験						
第17回		テスト返却、テスト解説、Chapter 8 音読						
第18回		Chapter 9 のし袋						
第19回		Chapter 9 のし袋、TOEIC演習Unit 4						
第20回		Chapter 10 橋名						
第21回		Chapter 10 橋名、TOEIC演習Unit 4						
第22回		Chapter 11 保護者会						
第23回		Chapter 11 保護者会、TOEIC演習Unit 5						
第24回		Chapter 12 石垣						
第25回		Chapter 12 石垣、TOEIC演習Unit 5						
第26回		Chapter 13 夜回り						
第27回		Chapter 13 夜回り、TOEIC演習Unit 6						
第28回		Chapter 14 いじめ						
第29回		Chapter 14 いじめ、TOEIC演習Unit 6						
第30回		Chapter 15 レディースプラン						
第31回		Chapter 15 レディースプラン、TOEIC演習Unit 7						
第32回		TOEIC演習Unit 7、復習						
第33回	× 前期期末試験							
第34回	テスト返却、テスト解説、夏休みの課題の説明、後期に向けての注意等							
オフィスワー	授業日の昼休みまたは放課後を基本とするが、担当者によって異なる場合がある。指示を仰ぐこと。							
授業アンケート への対応	使用教材は同じであるが、授業担当者が4名いるため、状況(クラスの英語習得水準、学習意欲・態度、授業担当者の授業方針等)によって進度やテスト範囲も適宜変更する場合があるし、担当者間で異なる場合もある。変更があった場合は、授業担当者から説明をする。							
備 考	『More True Stories』は後期の授業で使い、『Successful Keys to the TOEIC TEST』は授業内での演習用や夏休みの課題用、『Grammar Master』は小テスト用や夏休み課題用や自習用として使う予定である。 なるべく分かりやすい授業を心がけるが、分からない箇所があれば、積極的に質問をすること。また、授業以外で自ら英語にふれる習慣を作ること。							
更新履歴	20130311 新規							

